

1. 2 かび臭に関する調査

1. 琵琶湖及び淀川本川のかび臭物質試験

淀川水質協議会では、昭和 46 年度よりかび臭の発生が予測される 5 月中旬から 6 月初旬の毎日、三井寺沖等西岸部を、また、かび臭発生 of 長期化傾向が現れた昭和 58 年度からは、5 月中旬から 10 月下旬までの間、琵琶湖南湖の定点について週 1～2 回の調査を行ってきた。特に、昭和 58 年度以降、かび臭物質濃度を当日中に測定して連絡することにより、琵琶湖での状況を迅速に周知して各水道事業体のかび臭対策に役立ててきた。

平成 13 年度以降、かび臭の発生に関する調査は水源水質調査小委員会（平成 26 年 4 月に水源水質調査作業部会に名称変更）による水質調査の一環として行うことになり、5 月から 10 月の間、唐崎沖、三井寺沖、山田港沖の 3 地点について琵琶湖水質調査時の毎月 1 回、また令和元年度より本川水質調査では全 8 地点において通年で測定を行った。表-1 と表-2 に、令和 2 年度におけるかび臭物質の測定結果を示す。8 月下旬から 10 月上旬にかけて、琵琶湖におけるアナベナの大発生のため、ジェオスミン濃度が上昇した。

表-1 琵琶湖におけるかび臭物質濃度

月 日	ジェオスミン (ng/L)				2-MIB (ng/L)			
	唐崎沖	三井寺沖	山田港沖	瀬田川	唐崎沖	三井寺沖	山田港沖	瀬田川
6月4日	3	2	4	2	2	2	22	16
7月2日	5	4	14	4	1	<1	2	1
8月27日	706	54	19	13	2	3	6	3
9月2日	715	437	22	47	1	3	4	3
10月1日	4	5	2100	140	5	3	2	5

表-2 淀川本川におけるかび臭物質濃度

月 日	ジェオスミン (ng/L)							
	瀬田川	木津川	宇治川	桂川	枚方左岸	枚方右岸	鳥飼左岸	鳥飼右岸
5月20日	2	2	3	2	3	3	2	3
6月10日	3	2	3	4	3	3	2	3
7月29日	2	1	2	3	2	2	2	2
8月12日	1	<1	2	3	2	2	1	2
9月9日	49	<1	87	9	48	56	75	74
10月14日	3	<1	21	4	13	21	30	23
11月11日	1	<1	1	3	2	2	2	2
12月16日	2	2	2	6	2	3	2	3
1月13日	1	2	2	3	2	2	2	2
2月10日	<1	1	<1	3	1	2	1	1
3月3日	<1	2	<1	2	2	2	2	2

月 日	2-MIB (ng/L)							
	瀬田川	木津川	宇治川	桂川	枚方左岸	枚方右岸	鳥飼左岸	鳥飼右岸
5月20日	16	<1	8	<1	4	5	4	5
6月10日	13	3	12	7	9	10	8	10
7月29日	<1	<1	1	3	<1	1	<1	1
8月12日	1	<1	2	4	2	2	2	2
9月9日	4	<1	3	8	2	3	2	2
10月14日	2	<1	3	7	2	3	2	3
11月11日	<1	<1	<1	7	3	2	2	2
12月16日	2	<1	1	6	2	2	2	2
1月13日	2	<1	3	8	4	4	4	5
2月10日	<1	<1	1	8	2	2	2	2
3月3日	2	<1	2	5	2	2	3	3

2. 琵琶湖合同調査

淀川水質汚濁防止連絡協議会の琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会では、琵琶湖南湖合同調査を令和 2 年度の 5 月と 9 月に 2 回実施し、かび臭物質の測定を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止となった。